

開館カレンダー

【本館・生田分館・神田分館】

4月							5月							6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					1	2	3	4	5	6	7
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

開館時間： 無印 本館・生田分館 月～金 9:00～21:00 土 9:00～19:00

神田分館 月～土 9:00～22:00

休日開館： ●印 日 10:00～17:00 (生田分館 休館)

休日 日：

休日開館します！

7月1日(日)、8日(日)
15日(日)、22日(日)、29日(日)

【法科大学院分館】

4月							5月							6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					1	2	3	4	5	6	7
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

開館時間： 無印 月～土 9:00～22:00

休日開館： ●印 10:00～17:00

休日 日：

休日開館します！

4月8日(日)、15日(日)、22日(日)、29日(日)、30日(月)
5月2日(水)、3日(木)、4日(金)、5日(土)
6日(日)、13日(日)
7月22日(日)、29日(日)

・開館時間の変更および臨時の閉館日・休館日は、その程度ホームページや案内で案内します。

図書館では、利用者の個人情報や本人の氏名などを第三者に提供することはありません。

専修大学図書館だより 第76号

発行日：2012年4月1日

編集・発行：専修大学図書館(館長 大庭 健)

T214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1

Tel:044-911-1274 URL: <http://www.senshu-u.ac.jp/lib/lib/index.html>

ブックエンド

読んでから観るか、観てから読むか

司馬遼太郎の原作「坂の上の雲」がNHKで3部作として映像化され、昨年12月に放映を終えた。私は学生時代に全巻を読んだが、映像化作品も期待を裏切らない内容であった。

読んでから観るか、観てから読むか。小説が映像化されるとよく耳にするが、個人的には先に原作を読むことを薦める。「映像化したら、この役はあの役に演じて欲しいなあ」などとあれこれ考えて読んで、映像化作品を観た時のギャップを感じるのもなかなか楽しい。

神田図書館課 浅田 岳史

76
2012.4

いいね！

専修大学

図書館だより

4
特集

図書館の「いいね！」

—先輩たちのオススメ—

- 1 春の企画展 「はじめて観るマニユスクリプト ―世界でひとつという魅力―」
- 2 神田分館改修工事(春期)後の利用―AV・PCラウンジを使いこなそう
- 3 春の企画展 「はじめて観るマニユスクリプト ―世界でひとつという魅力―」
- 4 春の企画展 「はじめて観るマニユスクリプト ―世界でひとつという魅力―」
- 5 春の企画展 「はじめて観るマニユスクリプト ―世界でひとつという魅力―」
- 6 春の企画展 「はじめて観るマニユスクリプト ―世界でひとつという魅力―」
- 7 春の企画展 「はじめて観るマニユスクリプト ―世界でひとつという魅力―」
- 8 春の企画展 「はじめて観るマニユスクリプト ―世界でひとつという魅力―」

開館カレンダー

本を読む：視野が広がり、自分が見えてくる

図書館長
文学部教授 大庭 健



井の中の蛙は、堂々としている。彼は、何の不安も感じさせず、自信たっぷりに生きている。何を見ようと、目に映るのはおなじみのものだけだし、どんな出来事が起きて、それらは起きて当たり前のことしかない。世界がどうなっているかは、井の中の蛙には分かりきっている（つもりだ）。したがってまた、自分が何者であるかも分かっていて（つもりだ）。

ところが、世界がわかっていないどころか、「自分が何者であるか」ということこそ、実は一番分かってない。そもそも井の中にいるということすら、わかっていないのだから。井の中の蛙にも、そのことはずうずうしい気になっていたかもしれない。しかし彼は、それ以上考えない。それも無理はない。そもそも、考える手がかりすらないのだから。

こうした井の中の蛙の有様は、他人ごとではない。知らないということ知らない。分かってないということが、分かっていない。これは私たち人間の姿でもあるが、とりわけまだ経験の浅い若い人には、ありがちな姿でもある。学生諸君が少し意地悪な言い方になるが、3年生後半の就活活動になって急に不安にかられ始める姿をみると、そう思うこともある。私も、困ったことに、まるで「自己分析」なる作業をしさえすれば、自分が何者であって何に向いているかが一挙に分かるかのように、こんどは、言われたままに「自己分析」に吞み込まれていく……

え？ 井の中、一体どうなっているんだ？ そう驚く。これは、井の中の蛙とちがって成長していくには、欠かれない。何となく当たり前と思っていたことに、あらためて驚く。そのときには、こんなことにも驚くことになかった自分がいかに気づく。そう気づくと、どうして驚かずにいら

れたのか、むしろ不思議になる。このようにして一歩一歩、深度をはきようとして、自分がどんな人間であるのか、自分が分かる。これは一生つづいてプロセスであり、これが途絶えないということが成長しているということなのである。これは、驚くことが、どうして成長につながるのか。一言でいえば、視野が広がるから、である。驚きが生まれるのは、目に入ってきたことだが、見え始めたからであり、見えていたはずだが気にもとめていなかったことが気になりはじめたから、である。そのように視野が変わるといことは、情報が増えることではない。それはむしろ風景の、世界の、見え方が変わることである。

いちいち気にはとめていないが、私たちの経験とともに、視野は変化し広がっていく。しかし、一個人の経験など、たかが知れている。大事なのは、同じ世界（と思いきえ）で世界が、別の視点から見たらまた違って見えている（1）という事実には驚かすことである。それは、じっくり本を読むしかない。

なるほど、本を読むのは、ひとつには調べのため、情報を得るためである。しかし、それだけなら、現代ではネットでも済む。そもそも情報を得ること、本の読み方のすべてでもない、重要部分でもない。本を読む。それは、自分とは違う視点で生き、異質な経験をして、自分とはちがった筋道で考え続けた人の、思考のあとを辿ることになる。そのように違った思考・感情の流れを、なんとか自分のことごとと重ねてトレスしていく。そうした中から、私たちは いくつか、世界のちがう見え方を体験していく。

本を読まずに青年期をすごすなら、井の中の蛙のまま一生を送ることになりかねない。

ベトリ著 [1596年]『知識への小径』（英語版）について

商学部教授 佐々木 重人

本書は、イングランドの出版業者、William Barley が 1596 年、ロンドンで出版した数学書であるが、そのなかで、現代企業の帳簿記入にも適用されている複式簿記の基本形であるイタリア式簿記も紹介している。もともと、本書の原書は、中世ネーデルラントの商業都市、デフフエントの出身で、数学と簿記の教師を務めたベトリ (Petri, Nicolaus; オランダ名 Pietersz, Claes) が著した『実用算術』(1583 年 アムステルダム) である。オランダ語 (Dutch) で書かれた原書が、ウィリアム・フィリップス (William Phillips) によって英訳されたものが本書である。

専修大学図書館は、活版印刷による文獻として、世界で初めて複式簿記を紹介した数学書であるルカ・パチオリ (Pacioli, Luca) が『算術、幾何、及び比比例総覧』初版(1494 年「ヴェネチア」) (略称: 『スマム』) を所蔵している。本書は、『スマム』を起るとするヴェネチア式簿記 (イタリア式簿記) の 16 世紀ヨーロッパへの普及に貢献した一冊として、16 世紀ネーデルラントにおけるイタリア式簿記の紹介本として、ヤン・イムピン (Ympyn, Jan) 著『新教程』(Noouelle instruction...) (1543 年アムステルダム) が知られている。同書も英訳版 (1547 年ロンドン) が出版されている点で、オランダ語文獻の英訳版の存在は珍しい。

原書が英訳された背景としては、アムステルダムとも深い商業的関係にあったハンザ同盟の商館がロンドンにも置かれていたことにより、原書がイングランド人にとって比較的容易に入手可能であったと考えられることに加え、原書が分量的に

ムーサーの神農
ムーサー (Musa) とは、ギリシヤ神話で神や哲学者と知られる3人の知識の神々のひとりです。【ムーサーの神農 (ムーサー)】は、商業、簿記、算術、幾何学を著し、ヨーロッパの知識の神々として、近代ヨーロッパの商業や会計学に深く関与したとされているとされています。また、この神農は、現代の複式簿記 (ムーサーの神農) とは、ここで紹介しており、その付録に複式簿記の原書の複製が添えられています。

コンパクトでありながら、公共の福祉 (commonwealth) のために読むに値するすぐれた内容を有していること等が、本書冒頭のロンドン市長に宛てた献辞 (A2 頁) のなかで記されている。

本書で記述されたイタリア式簿記は、15 世紀中に形成されていたヴェネチア式簿記を基本形として、リネアやサララン等の商品名商品単位を使用しながら、期末剰余制度を前提とした (暦年の) 年次損益を損益計算上で集計していることが重要である。これは、イタリア式簿記の成立当時の主要な特徴、すなわち仕入れた商品が完全な決済時点で商品買戻金が計算されるという口別損益計算方式を改良する論述内容として、1605 年にライデンにて出版されたシモン・スウィーン著『数学的回想録』での同様の記述に過ぎないものである。

専修大学図書館蔵の本書は、イングランドの著名な数学者で、乗法の記号である「×」等の略号を考案した人物としても知られるウィリアム・オートレッド (William Oughtred; 1574-1660) の蔵書であったこともあり、本書中に彼の自筆と思われるメモ書きが残されていることも特筆できよう。

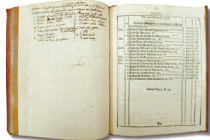
1 Pietersz, Claes (1583) *Practicque om te Leeren Rekenen, Cijpheren, ende Boeckhouden* ... Amsterdam. 本書の後半に複式簿記の記述がある。ベトリは、すでに 1576 年にイタリア式簿記に関する著書、*Boekhouden op die Italiaensche maniere zeer profitlijck voor allen coophandel, Amssterdam* を著している。

2 公共の福祉とは、人権相互の手続き英を調停するために認められる衡平の原理をいい、公正な徴収引にとっても必要な考え方とされる。

3 Stevin, Simon [1605] *Tweede stueck der Wisconckinge Gheschickten* ... Leyden.



Petri, Nicolaus, d. 1602
The pathway to knowledge. -- Written in Dutch and translated into English, by W. Phillips. Printed at London: [By Abel Jefferes and others] for William Barley, ... 1596. [260 p., folded leaf: ill. (woodcut): 18.5 cm. (23mm) A-411-196] 複製と訂正



左頁：原稿者オートレッドによると思われるメモ書き。
右頁：現金帳簿形式

図書館を利用しないなんて損！

大学に入学したからには大学生活を充実させなければならない。でも、大学の生活で一番過ごし方に困るのが、授業と授業の間の空き時間を長く使ってしまったときです。

そんな時に本館の AV プラザを利用すれば、合同の時間を有効活用することができます。AV プラザではたくさんの DVD が揃ってあり見逃した映画も見ることが出来ます。

「ストーリー3」など、子供のころに楽しんでいた映画の縮小版を大学の図書館で観られるとは！映画を見る機会にも配慮されていて、周りから見にくいように個室の観るブースになっています。映画を見始めれば自分一人の空間のように感じられ映画を存分に楽しむことができます。

大学生活での4年間を思い通りに上向きと過ごしましょう。大学にはいろいろな施設がありますが、その中でも図書館は探さなければならぬ貴重な場所。たくさんの映画がそろって、癒し以外の不自由しません。図書館を活用して、ぜひ充実した大学生活を送ってください。

岸 知輝

特集 図書館のここが「いいね！」 —先輩たちのオススメ—

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

大学図書館は、図書館を借りるための施設ではありません。調べ物をしたり、友達と一緒に勉強したり、映画を見たり、過ごし方には様々な選択があります。

今回の特集 図書館のここが「いいね！」—先輩たちのオススメ—で、ネットワーク情報学部・望月プロジェクトの6名が先輩に図書館のおすすスポットとその活用法を紹介していただきます。

皆さんも図書館での過ごし方、楽しみ方を一緒に探ませんか？



図書館の新しい使い方

図書館は、本の貸し出しや自習のために利用する施設という印象がありますが、本館にはグループ閲覧室と呼ばれるスペースがあります。

私はテスト前に勉強する目的でよく図書館を利用するのですが、1人で黙々と自習するだけではなく、コミュニケーションをとりながら勉強することやシニアできるスペースがあるという印象を持っていました。シェアすることで、自分1人ではどうも分からないところを理解したり、自分の勉強進度に他人に読書させて、より理解を深めることができると考えたいからです。そんなときにグループ閲覧室は非常に有効で、図書館の豊富な資料を見ながら話し合えるので、とても効率的に情報収集・共有を行うことができます。

グループ閲覧室は最大24人で利用することが可能で、ホワイトボードも設置されています。事前予約でゼミ等のミーティングに利用することもできるので、みなさんもぜひ活用してみてください。

宇都宮 諒

友達との試験勉強に！

本館にあるグループ閲覧室は皆で勉強する時にオススメです！本館に入った皆さんの中には、大学になる試験は全くの未知なことかもしれない方もいらっしゃるかもしれませんが現実あるときや日はあります(笑)。大学でも厳しい試験があります！

大学1年生、私は数学が苦手で、期末試験で数学の問題が出題される科目に不安を感じていました。そこで毎日早寝早起きの友達を誘って、図書館に試験勉強を行いました。閲覧室はともかく、図書館には机の数の参考資料が所蔵され、コピー機も揃ったのも勉強にやりました。おかげで試験勉強がはかどり、同じ科目を履修していた友達が単位を落とすことができませんでした。新入生の皆さんも、勉強する場面に困ってしまったらぜひ図書館を利用してみてください！

鬼塚 俊樹

課題のお供に～新聞記事検索データベース～

本館の4階には情報検索コーナーという所があります。ここで雑誌論文・新聞記事などの検索ができます。

皆さんも今後、授業の課題であるテーマについて調べ物をする機会が出てくると思っています。それは、時間関係についてかまされませんし、特定の業界についてかまれません。そんなとき皆さんならどうしますか。自宅からWeb検索で情報を集めることは可能です。

しかし、参考するに十分な情報や信頼性の高い記事が得られない。逆に情報があふれ、納めるのにポートがなくなったりすることも多いと思います。

そんなときぜひ利用して欲しいのが新聞のオンラインデータベースです。朝日新聞、読売新聞をはじめ日本経済新聞や経産省関連の記事も掲載されています。レポートの作成の参考資料として引用するのは大に役立つはずです。目的の記事がほしい、紙面のまま印刷してもいいし、テキストとして保存することもできます。皆さん是非利用してみてください。

宮武 裕史

もっともっといいね!

どうして使えるの?

本館、生田分館・神田分館、法科大学院分館の情報検索コーナーで利用してください。また学内LANに接続されたパソコンから利用できるデータベースもあります。検索先などは情報検索ホームページ <http://www.senshu-u.ac.jp/lib/index.html> の「オンラインデータベース」を参照してください。



調べ事に使ってみよう!

図書館ではデータベースを使った「情報検索講習会」を行っています。雑誌論文や新聞記事を探すオンライン・データベースの使い方を、資料の探し方のコツとヒコゴなどご紹介します。参加費はもちろん、レポート作成の効率的な方法も質問してほしい方は、是非ご参加ください

詳しい開催内容はp7のインフォメーション

図書館の魅力を探そう

大学の図書館は、一度魅力を知ってしまうと行きたくはなくなります。たくさんの蔵書、最新雑誌を閲覧できるほか、マンガやDVDを鑑賞したり、グループ学習ができます。その中でも意外と知られていないのが生田分館だと思います。図書館で読書や勉強をしていると、「何となく」たまたま、こんなおもしろいことにも出会えます。本館では検索が難しいですが、生田分館2階の第2図書閲覧室は、飲み会時間については検索ができずとも、閲覧室から図書カードに出ることも可能で、天気のいい日には休館日と読書会を食したりできます。長時間図書館にいるには、気分転換もするのでもオススメの場所です。

あまり興味なくとも図書館に一度足を踏み入れてみてください。新入生のうちに図書館で何ができるのかを知ってみませんか。思わぬことに教えられる魅力が図書館には隠れているはずですよ。

堀内 亜希

空き時間の充実をキャンパスライフの充実に

大学生には時間がないといわれています。そんなときにもある程度はかかっても、何かに思いっきり没頭してみたいものです。皆さんは本館のプラザ/プラザをどう使っていますか? プラザのメリットは大きく分けて2つあります。

第一に、新聞や雑誌が置いてあり、ソファに座って自由に閲覧することができます。朝、新聞や雑誌を読んだり、ソファに寝て休んだりすることができます。朝、新聞や雑誌を読んだり、ソファに寝て休んだりすることができます。朝、新聞や雑誌を読んだり、ソファに寝て休んだりすることができます。

第二に、空き時間に授業の予習や復習、課題などに集中して取り組める学習室があることです。予約が不要なので、自主学習に多くの学生が利用しています。これらの場所は学生に授業と学習を与えてくれる重要な場所です。一度足を運んでみてください。

深澤 佳樹

もっともっといいね!

各館に気軽に読める一般雑誌や国内外の新聞を揃えています。

- 本 館：プラザ/ソファ・プラザ (3階)
- 生田分館：プラザ/ソファ・コーナー (1階)
- 神田分館：朝読書コーナー (1階)
- 法科大学院分館：新聞・新報雑誌コーナー (6階)

図書館ホームページの「新聞・雑誌検索」から雑誌一覧が確認できます。

<http://www.senshu-u.ac.jp/lib/libguide/magazines/index.html>



もっともっといいね!

本年度、神田分館に新設されたグループ学習エリアです。グループで話し合いながら学習を深めることができます。



*望月プロジェクト

ネットワーク情報学部望月俊男先生の演習科目「プロジェクト」メンバー11名。

平成23年度は「よりよいキャンパスライフ」をテーマに、図書館で情報を相互発信し新しい交流の場を作る企画を立案。デジタルサイネージの設置とワークショップの企画開発を実施。

もっともっといいね!



本館3階図書室は、あたたかい読書の持ち込みができます。

生田分館2階の第2図書閲覧室は、読書会が、テラスでは読書会ができます。

神田分館地下1階の自由閲覧室1・2とグループ学習エリア2では、あたたかい読書会が実施され読書会ができます。

予告

夏期休暇後に神田分館がリニューアル!

新しくなった神田分館のおすすめスポットをご紹介します。

はじめて観るマニスクリプト ―世界でひとつという魅力―

今年度の専修大学図書館春の企画展示は「はじめて観るマニスクリプト」をテーマに開催します。マニスクリプトとは西洋の写本のことです。印刷された本（刊本）とは異なり手書きであるため、全く同じものはひとつもありません。印刷技術が発明される前のヨーロッパでは、修道院を中心に古典や聖典が筆写されました。文学作品も写本の形で伝えられました。

今回の展示では本学図書館が所蔵しているマニスクリプトから、「ポリクローノス」(14世紀初頭のベネディクト会修道僧ヒダダンが編纂した歴史書)、「書籍物語」(13世紀フランスの寓意物語)、美濃な装飾を施した「時雨書」(カトリックのキリスト教徒のための信仰・礼拝の手引として編纂された書)を展開します。またケルムスコト版「ジョーサー作品集」(19世紀の詩人・デザイナーのウィリアム・モリスが出版した「世界三大美書」のひとつに数えられる本)やアルトゥス版「ダンテの三行詩」(「商業出版の父」と呼ばれるアルドゥス・マヌティウスが1502年に出版したダンテの「神曲」)のような貴重な刊本も展示します。さらに、展示物にまつわる研究書や複製本など、手に取ってじっくり見ていただけるコーナーもあります。

マニスクリプトの放つ、世界で「オンリー・ワン」な魅力に触れてみませんか。

会期：2012年5月9日(水)～29日(火)

時間：12:00～16:00

会場：図書館本館 生田校舎
120年記念館(9号館)3階

※日曜は休み、ただし5月27日(日)は、

12:00～14:00で開催します。

※5月19日(土)には写本と複製物語に

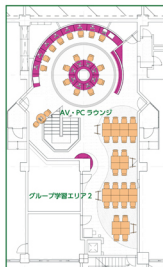
関する講演会が行われます。

詳細は図書館HPをご覧ください。



Higden, Ranulf, d. 1364.
Polychronicon.
London: British Library,
[2014] leaves bound 44 cm.

神田分館改修工事(春期)後の利用 ― AV・PCラウンジを使いこなそう



学習環境の改善を目指し、神田分館では平成24年度の春期および夏期休暇期間に大規模な改修工事を行うことになりました。

既に終了した春期工事では、地下1階部分にあった新聞資料室とラウンジを改修し、AV・PCラウンジとグループ学習エリア2を新設しました。

AV・PCラウンジにはAV専用座席4席、PC座席8席あり、AV席では、これまで生田キャンパスの図書館でしか視聴することができなかった映画などの視聴資料を神田分館でも視聴することができますようになりました。また、PC席では、従来のデータベース、インターネットなどの情報検索に加え、レポート・論文作成の準備も図書館の資料を使って行うことができますようになりました。

グループ学習エリア2は、速成で声で話し合いながらグループで学習を進めることができます。キャスター付きテーブル、椅子をグループの人数に合わせて移動して利用することができます。また、持ち込みのノートパソコンを無線LANにてグループワークやプレゼンテーション準備などに利用していただけます。

図書館は、学生の皆さんを図書館環境の面からも支援していきます。

夏期工事後の利用については、12月号の図書館だよりでお知らせする予定です。

■ 新規データベース サービス開始!

平成24年度から、以下のオンライン・データベースが利用できるようになります。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

◆ 理科学年表プレミアム

「理科学年表プレミアム」は国立天文台が編纂する自然科学に関するデータベース「理科学年表」のデータベースです。1925年(大正14年)創刊号から最新版までの、暦・天文、気象、物理・化学、地学、生物、環境に関する広範なジャンルの図表データを参照することができます。

◆ D1-Law.com 現行法規 [履歴検索]

国内の現行法令と改正履歴を収録しています。*現在・過去・未来の任意指定により、その時点で作成された条文を検索できます。

◆ World Trade Law.net Dispute Settlement Commentary(DSC) Service

WTO紛争解決一判例解説 オンライン版。WTOパネル報告、上級委員会報告、WTOの仲裁の包括的な検索と判例への解説を収録しています。

■ 図書館講習会スケジュール (前期)

講習会種別	開催日時	開催場所	講習内容
本館	新任教員対象図書館利用案内	4月2日(月) ①12:30～13:30 ②16:00～17:00	本館の施設や資料の配置などについての案内。 <申込> 不要
	図書館入門ツアー	4月6日(金)～13日(金) 16:30～17:00	図書館の施設や資料、利用方法について、館内を巡りながら案内します。 <対象> 1年生または図書館を初めて利用する学生。 <申込> 不要
	クイズラリー@本館	4月6日(金)～6月30日(土) いつでも参加可	図書館に関するクイズに答えながら図書館内を巡る。 <対象> 1年生または図書館を初めて利用する学生。 <申込> 不要
	図書館利用案内 基礎コース	年間随時	図書館の案内と、OPACの基本的な検索方法を解説します。 <対象> 1年生または図書館を初めて利用する学生。 <申込> 本学貸読システム利用申込書にて
	図書館利用案内 応用コース	年間随時	各学科の関心する分野、データベースの利用方法など、希望にあわせて案内。 <対象> 2年生以上または本学図書館の基本的な利用方法を理解している学生。 <申込> 本学貸読システム利用申込書にて
	図書館利用案内 応用コース	7月31日(日)～8月3日(日) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30 8月4日(土) 10:00～11:00	本館の施設や資料の案内、利用方法について、館内を巡りながら案内。 <対象> 1年生または図書館を初めて利用する学生。川崎市立図書館の「貸出サービス」や「資料館」の資料も案内。 <対象> 2年生以上または本学図書館の基本的な利用方法を理解している学生。 <申込> 本学貸読システム利用申込書にて
	地域住民のための図書館講習会	6月1日(日)～22日(金) ①13:00～14:05 ②14:10～15:15	日本図書館協会「公民館」分室の方 クイズ・ゼミ形式の講習会 本館の施設や資料の案内、利用方法について、館内を巡りながら案内。 <対象> 市民の方 ①13:00～14:05 ②14:10～15:15
	図書館情報検索講習会 第1目	4月2日(金)～13日(金) 6:00～ 16:30～17:00	図書館の施設や資料、利用方法について、館内を巡りながら案内します。 <対象> 新入生 <申込> 不要
	新任教員対象図書館ツアー	4月2日(月)～4月30日(月) 随時随時	図書館の施設や資料、利用方法について、館内を巡りながら案内します。 <対象> 新任教員 <申込> 不要
	図書館入門ツアー	4月9日(月)～4月30日(月) 土曜日の場合は12:00～12:30 16:30～17:00	図書館の施設や資料、利用方法について、館内を巡りながら案内します。 <対象> 1年生または図書館を初めて利用する学生。 <申込> 不要
情報検索講習会1	6月25日(月)～6月30日(土) ①12:00～12:30 ②19:30～20:00	OPACの基本的な検索方法(用語・検索・利用の検索(人・年・種・論文・記事)の検索(人・年・種)を案内します。 <対象> 新入生 <申込> 不要 <申込> 本学貸読システム利用申込書にて	
新任教員図書館ツアー	4月2日(月)～28日(土)	図書館の施設や資料、利用方法について、館内を巡りながら案内します。 <対象> 新任教員 <申込> 不要	
図書館入門ツアー	4月5日(日) ①13:00～13:30 ②13:35～13:45 ③13:50～14:10	図書館の施設や資料、利用方法について、館内を巡りながら案内します。 <対象> 近畿大学院 <申込> 近畿大学院の貸読システム利用申込書にて	
図書館入門ツアー	4月7日(土) 13:00～13:20 4月7日(土)は随時随時受付	図書館の施設や資料、利用方法について、館内を巡りながら案内します。 <対象> 4月5日(日)の講習会に参加しない近畿大学院1年生および新任教員 <申込> 近畿大学院の貸読システム利用申込書にて	
神田分館	情報検索講習会	4月20日～15:10 ②15:20～16:10 ③16:20～17:10	インストラクターを通じて主要DBの利用方法を説明します。 ①WebLaw Japan ②JLIS/DBインテグレーション ③JLIS/DBインテグレーション <対象> 近畿大学院の講習会に参加しない近畿大学院1年生および新任教員 <申込> 近畿大学院の貸読システム利用申込書にて
	情報検索講習会	4月7日(土) ①13:30～14:20 ②14:30～15:20 ③15:30～16:20	インストラクターを通じて主要DBの利用方法を説明します。 ①WebLaw Japan ②JLIS/DBインテグレーション ③JLIS/DBインテグレーション <対象> 近畿大学院の講習会に参加しない近畿大学院1年生および新任教員 <申込> 近畿大学院の貸読システム利用申込書にて

*詳細は本館のカウンターに問い合わせて下さい。
図書館ホームページ、館内でも案内いたします。